

熱戦に挑む選手にエール

Tuesday

8/1

中学校総合体育大会九州大会出場壮行会



▲激励の言葉を選手に贈る横尾市長



▲一致団結して九州大会に挑む選手たち

東原彦舎中央校から陸上競技とハンドボール女子の2種目、東原彦舎東部校からバドミントンと陸上競技の2種目で個人4人、団体1チームが九州大会出場を決め、壮行会を市長応接室で行いました。

横尾市長と田原教育長は「日頃から自分たちが競技に打ち込めるのはお父さん、お母さんのおかげです。しっかりと感謝の気持ちを持って正々堂々と精一杯頑張ってきてください」と激励の言葉を贈りました。

◆九州大会出場選手の県大会結果

○陸上競技	3,000m	園田 勢さん (東原彦舎中央校9年)	県大会1位
	3,000m	諸田 雄生さん (東原彦舎中央校9年)	県大会2位
	1,500m	山田 基貴さん (東原彦舎東部校8年)	県大会1位
○バドミントン	個人	大川内奏羽さん (東原彦舎東部校8年)	県大会3位
○ハンドボール女子	団体	東原彦舎中央校	県大会優勝

◆中体連九州大会・全国大会で頑張りました

地区中体連、県中体連を勝ち抜き、九州大会・全国大会へと出場した生徒たち。暑い夏の練習を頑張り、日ごろの練習の成果を発揮しました。

陸上競技の園田勢さんは九州大会1位の成績を収め、全国大会に出場しました。



全国の強豪集う夏の北海道へ!

第18回全国小学生ABCバドミントン大会

Tuesday-Wednesday
8/15・8/16

▲全国大会に向けた練習風景



▲左から吉次和義くん、田中陽樹くん、北島拓実くん、藤木大翔くん

8月15、16日に行われた全国小学生ABCバドミントン大会(主催:公益財団法人日本バドミントン協会・日本小学生バドミントン連盟)に多久スポーツピアから4人の選手が出場しました。田中昌樹コーチは「U-13ジュニアナショナルチームに選抜されている田中陽樹くん(6年生)を筆頭に昨年より成績が上がるように全員、自分が持っている力を精いっぱい出して、頑張ってもらいたい。」と意気込みを語りました。

◆全国大会の結果

全国大会では、4人中3人が決勝トーナメント(ベスト32)に残り、健闘されました。